

# よなばる

No.128号

令和2年12月1日発行

あなたと  
町政を結ぶ

# 議会だより

ススキの穂  
黄金色で知る冬支度

(撮影: 広報委員  
宮平正博)

9月定例会 9月7日開催

第3回 定例会	2P
9月定例会(連合審査)	3P
一般質問	4P~15P
令和3年4月 町議会議員一般選挙	16P

どなたでも議会が傍聴できます

議会日程お問い合わせ

議会事務局 ☎945-5775

# 委員会審査内容

## 令和2年 第3回 定例会

9月定例会は9月7日(月)～9月25日(金)までの19日間で開催しました。報告3件、同意8件、議案(委員会及び議員提出議案含む)15件、認定5件、陳情4件が審議され、全て可決(採択)しました。

議員提出議案第3号

可決!!

### 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書

新型コロナウイルス感染症の拡大は、甚大な経済的・社会的影响をもたらしており、国民生活への不安が続いている中で、地方税・地方交付税等の一般財源の激減が避けがたくなっている。

地方自治体は、福祉・医療、教育・子育て、防災・減災、地方創生、地域経済活性化、雇用対策など喫緊の財政需要への対応をはじめ、長期化する感染症対策にも迫られ、今後の地方財政は、かつてない厳しい状況になることが予想される。

よって、国においては、令和3年度地方財政対策及び地方税制改正に向け、下記事項を確実に実現されるよう、強く要望する。

#### 記

- 1 地方の安定的な財政運営に必要な地方税、地方交付税等の一般財源総額を確保・充実すること。その際、臨時財政対策債が累積することのないよう、発行額の縮減に努めるとともに、償還財源を確保すること。
- 2 地方交付税については、引き続き財源保障機能と財源調整機能が適切に發揮できるよう、総額を確保すること。
- 3 令和2年度の地方税収が大幅に減少することが予想されることから、万全の減収補填措置を講じるとともに、減収補填債の対象となる税目についても、地方消費税を含め弾力的に対応すること。
- 4 税額の偏在性が小さく、税収が安定的な地方税体系の構築に努めるとともに、国税・地方税の政策税制については、積極的な整理合理化を図り、新設・拡充・継続に当たっては、有効性・緊急性等を厳格に判断すること。
- 5 特に、固定資産税は、市町村の極めて重要な基幹税であり、制度の根幹を揺るがす見直しは、家屋・償却資産を含め、断じて行わないこと。また、新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として講じられた特例措置は、本来国庫補助金等により対応すべきものであり、今回限りの措置として、期限の到来をもって確実に終了すること。

# 9月定例会及び

## 総務財政常任委員会

※一部抜粋

### 石油貯蔵施設立地対策等補助金

**Q** 各市町村案分額を見なおすべきではないか。

※3月の委員会でも指摘事項として取り上げていたが、その後の経過確認をかねての質問。

**A** 現在交付金の割合として西原町7割63,389,000円。その他7市町村は残り3割を案分。それぞれ3,396,000円。県直接分3,394,000円。



### 与原公園前の交差点、優先道路が分かりにくい

**Q** 浜田区方面から向かった場合優先道路であるが、交差点では山側からの優先道路になっている。交差点形状がおかしく、停止線も消えているため、検挙される人が多くいる。まずは安全指導や説明等してほしい。検挙数も教えてほしい。

**A** 与那原警察署より、与那原所管内全体の検挙数は年度末に報告するが、与原区だけの検挙数は出せないと。交通安全推進協議会に再度お話しして交通安全に関する事や検挙数を報告していただけるようお願いする。

### 見直す理由

①与那原町は中城湾に面している。石油漏れや事故等が起きた場合、被害が大きい。また、特産物であるひじきにも影響する。  
②石油貯蔵施設の所在地は東部消防組合の管轄であり、特殊車両や資機材等の整備が必須であるため構成団体である当町も多額の費用負担を強いられている。

### 見解として…

町としても協議の場はもっているが、中々案分見直しまでは至らない状況である。議会としてもなんらかの動きを見せた方が良いのでは、との声もでたので引き続き協議を進めていく。

## 建設文教常任委員会

※一部抜粋

### 軽便駅舎・観光交流施設の指定管理費見直しを!



**Q** 指定管理費の削減などに向け、行政側からも契約先へ提案などをすべきではないかと考えるが。

**A** 一円たりとも無駄にしないというのが行政の本旨。より一層精査しながら、町民の負担を少しでも軽減できるようにしていく。

**Q** 現在指定管理を請けている業者しか入札に手を挙げてないらしいが、理由は?

**A** 概ね人件費、委託料が上がるのは当然だと認識していた。人材の確保や提示されている委託費用では対応が難しい等の理由で最終的に手を挙げていただいた企業は1社のみとなった。今回の委託費については適切な金額が計上されていると考える。

# コロナ関係(行事、イベントの中止、延期等)

— 本町の現状と本年度予算の変動、次年度予算の見通しは！ —



いる。

## 伊集子育て支援課長

学童、保

育所は継続的に運営していただき、町長より家庭保育の協力願い、自粛要請を行った保育所で2割から3割、学童が4割から5割の状況で保護者から協力をいただいた。

質問 平和と経済、どれを優先するのか、GOTOトラベル、米

軍基地のクラスター等、町長の考えは。

## 照屋町長

GOTOトラベルを

7月の連休から行つたことに対し、早過ぎるのはとアンケートに答えた。コロナ禍の中でのように対策を取るのか、高齢者、基礎疾患を持つている方々に十分配慮し専門家の意見を聞き、しつかりやつていく。

質問 今年度予算、未執行部分についてどのように変動するのか。

今年度予算、未執行部分についてどのように変動するのか。

質問 本年度予算配分で執行に至らなかつたものは想定される。今後の12月議会、来年3月議会で補正での減額扱いにする。

**大城生活環境安全課長** 飲食業がらみの陽性者の確認が多くなった。庁舎内の対策、3密を避ける行動を積極的にアピールして、感染拡大を防ぐ行動をとつて

**質問** 米軍内のクラスター、松山での集団感染等、緊急事態宣言中は、各自治体でも保育施設や学童保育、登園自肃要請、家庭内の保育を求める市町村が多かつたが本町の取り組み、その結果状況は。

**大城生活環境安全課長** 飲食業がらみの陽性者の確認が多くなった。庁舎内の対策、3密を避ける行動を積極的にアピールして、感染拡大を防ぐ行動をとつて

**質問** 沖縄県、本町の状況は。

**大城生活環境安全課長** 9月22日現在、沖縄県の感染症陽性者数は23364人、解除者は2169人、本町は陽性者数が23人、解除者数21人、亡くなられた方が3人となつていて。

**質問** 米軍内のクラスター、松山での集団感染等、緊急事態宣言中は、各自治体でも保育施設や学童保育、登園自肃要請、家庭内の保育を求める市町村が多かつたが本町の取り組み、その結果状況は。

**仲程教育指導主事** 臨時休校、休校延長、再延長、学校再開と、子ども達は環境の変化になれない

質問 いじめ、虐待、差別問題について、小学校の長期休校によるいろんな影響があり、児童生徒の現状と学習の遅れ等、どのようにお考えか。

## コロナの影響による学校教育、平和教育への対策、取り組みは



2019年5月に開催された平和祈念事業「戦争と平和」を学ぶ子ども達



コロナ禍で行われた授業参観

い日々を送つており、一部の中には心の健康の維持に苦慮している。体力の低下も指摘されて、小中学校では担任、学年主任、養護教諭、教育相談担当、スクールカウンセラーとチームで対応する体制を整え、子どもの、心の健康、心のケアに務めている。教育委員会は各学校と連携を図り、児童生徒の学習保障に向けカリキュラムマネジメントを取り組み、新しい生活様式の下、学校や日常生活における対策と対応に全力を尽くす。

**コロナ交付金は本当に困っている方へ集中的支援を**

## — 新型コロナウイルス感染症対策の支援策 —



**伊集子育て支援課長** 町独自の支援策として、ひとり親世帯へ児童一人1万円の給付。今後は国の支援策で第一子5万円、第二子以降3万円、収入減した世帯へは5万円追加給付を行うことになつていて。相談があつた場合

**質問** 本当に困窮している人は、声を上げづらい状況にある。支援策がしつかり届いているか点検も必要。最も困窮しているところに集中的に支援したほうがいいと思うが。

には必要な支援へつなげていきたい。

伝統・歴史・文化に携  
わる人たちを大事に

**質問** 町の歴史・文化・伝統を守ってきた団体や個人への支援もすべきでは。

万円の事業者支援金や家賃等給付金などの支援を行っている。琉球道場や民謡研究所、空手道場など歴史文化に関わる事業者も申請している。

## 町の人材になる 大学生への支援

**質問** 大学をやめたり、休学が多くなっていると聞いているが。

**新里学校教育課長** 本町として  
は、奨学金を受給している学生  
等に別で10万円を支給してい  
る。



移住したい街 与那原町が上位にランクイン

集合住宅の開発が進み、県内外から移住者が増えたこと。また歩いて行ける範囲内に銀行、病院、食品スーパー、保育園、小中高校、公園等が充実していることや治安を守る警察や消防署が身近にあることなどが考えられる。

**質問** 本町が上位にランキングで  
されているがその要因は。  
**比嘉觀光商工課長** ランキングで  
づけでは人口増加率や治安、買い物  
物や子育てなどの項目を基に分  
析されている。東浜地区の住宅や  
施設なども影響している。

提言

政策決定の場に女性の声が少ないことが多くの弊害を生んではいるだろうか。政府が年内にまとめる新たな男女共同参画基本計画で一定数を女性に割り当てるクオーター制なども言及している。町も実効性のある対策を進めるべきだと思う。来年は町議選がある。有権者半分以上が女性である。町議選にも女性が出てくるような環境をつくつてもらいたい。

**上原総務課長** クオータ制度について女性の活躍する場を広げるところでは良い方策だと思う。総合計画では目標が3割だが実態では2割強。目標に届いてない部分がある。

## 女性を政策決定の場に —女性議員をつくる環境整備を

## 移住したい街 ランキング上位に

—女性議員をつくる環境整備を—

# 特別定額給付金の取り組み状況は



**質問** 未申請者数は。

**岡福祉課長** 最終世帯数は8423世帯、そのうち8411世帯より申請があり、申請率は97.87%となり、給付総額は19億9710万円となっている。

**質問** 未申請者数は。

**岡福祉課長** 最終世帯数は8423世帯、そのうち8411世帯より申請があり、申請率は97.87%となり、給付総額は19億9710万円となっている。

**質問** 特別定額給付金はどうのような方針で取り組んだか。

**岡福祉課長** 早期給付及び申請漏れ防止を基本方針とし、早期給付の為にシステム会社、印刷会社、銀行等関係各所との調整を早めに行い、他課の職員の協力も得て事務処理を行った。

**質問** なぜ再び教壇に立てるのか。

## わいせつ行為を行った教員の今後は



**質問** 町長の総括は。

**照屋町長** 土日も問わずしつかりと住民の苦しみにいち早く耳を傾け、現金が早めに給付できるよう頑張った成果。

**質問** 未申請者数は11世帯、11人となっており、制度も理解した上で申請に至らなかつた。

**質問** 未申請者数は。

**岡福祉課長** 最終世帯数は8423世帯、そのうち8411世帯より申請があり、申請率は97.87%となり、給付総額は19億9710万円となっている。

**質問** なぜ再び教壇に立てるのか。

## わいせつ行為を行った教員の今後は

**質問** 再犯事例、犯罪前科、2回3回と理性を抑えきれないのは問題ではない。

**仲程教育指導主事** 教員免許

**質問** 子供を守るべき立場の教師がその関係性につけ込み、悪用して行為に及ぶ卑劣な犯罪と捉えており、再び教壇に立つ事があつてはならない。

**仲程教育指導主事** 現在、沖縄県により調査しており、民間資金を活用していく方向。

**質問** なぜ再び教壇に立てるのか。

**仲程教育指導主事** 取得が可能となる仕組みになっている。A県でわいせつ事件を起こし懲戒処分となつた教員が、3年後にB県で再度教壇に立つ事例もある。

**質問** 一括交付金を活用しての整備の進捗状況は。

**山城企画政策課長** 現在、沖縄県により調査しており、民間資金を活用していく方向。



## 大型MICE官民連携は可能なのか

**質問** 整備が進まない大型MICE施設

**山城企画政策課長** 現在、沖縄県により調査しており、民間資金を活用していく方向。



# 新庁舎へのアクセス道路は



**質問** オリオン通り入り口と、国道329号もうきん前入口になると、思うが、抜本的な整備ができないのであれば、オリオン通りの電柱移設、国道入口の隅切りを開庁までに整備できないか。

**饒平名まちづくり課長**

総合計画の中で、構想道路と位置付けており、オリオン通り入口は公有地拡大の推進に関する法律を利用して公共用地の先行取得を進めている。順調に行けば今月末契約を予定している。ただ道路事業での実施ではないの



オリオン通りの電柱移設で道路拡張を

**質問** 全国的に倒壊事故が増えている。建築基準法の定義にもそぐわない、点検義務もない本市の管理状況は。

**饒平名まちづくり課長**

公園あずまや点検

で、予算措置の状況を勘案して事業着手していくないと考えている。

## 公園あずまや点検



安全防止のために定期的に点検を

**質問** 学期末に向けて授業日数の確保に各市町村教育委員会が

## コロナによる 授業日数

- 軽便駅舎の指定管理について
- 公園駐車場の委託管理について



軽便与那原駅舎展示資料館

化、腐食など打診や目視で点検を行っており、必要に応じて補修しており、今後は建築士、建築施工管理技士などによる点検も検討していく。

**仲程教育指導主事** 町内小中学校の臨時休校は4月17日、5月11日、8月8日の計36日となつており夏休みに行われた振替授業を差し引きすると26日間の授業日数が欠如となり、秋休みの3日間を返上して授業日数確保を行う予定である。

## その他の質問

試行錯誤している。本町の対応を聞きたい。

**仲程教育指導主事**

町内小中

学校の臨時休校は4月17日、5月11日、8月8日の計36日となつており夏休みに行われた振替授業を差し引きすると26日間の授業日数が欠如となり、秋休みの3日間を返上して授業日数確保を行う予定である。

# どう使う? 今後の東部環境美化センターの跡地



**質問** 照屋町長 新しく糸満市、豊見城市も含めた施設が八重瀬町に建設されることは決まっているので来年度末あたりからそのような話も出てくるのではないかと想定している。

**質問** 大城生活環境安全課長 令和8年度以降、その跡地はどう利用するつもりか。

**答** 大城生活環境安全課長 その後の跡地利用に関する具体的なスケジュールは理事会ではまだ検討されていない。

**質問** 財産持分は、どれだけあるか。

## オリオン通り拡張計画事業はどうなっているのか



八重瀬町に新しく清掃施設が予定されるため  
東部環境美化センター(旧東部清掃)跡地の利用が問われる

**大城生活環境安全課長** 理事会の下に担当課長会議等もあるので積極的に議論していきたい。

**質問** 館平名まちづくり課長 本員としては関係自治体の町民・市民のサービス向上になるかと想定している。道路のルートの話になると現在このルートについては未だ決まっていない。

**質問** 仲里財政課長 仮に順調に進んだとして令和17年度頃になるかと想定している。道路のルートの話になると現在このルートについては未だ決まっていない。

**質問** 完成予定年度はいつ頃になるのか。

**質問** 仲里財政課長 仮に順調に進んだとして令和17年度頃になるかと想定している。道路のルートの話になると現在このルートについては未だ決まっていない。

## 次年度予算案作成にあたり決算審査を踏まえて対処する点はあるのか



拡張予定のオリオン通り

**質問** 仲里財政課長 本員としては関係自治体の町民・市民のサービス向上になるかと想定している。道路のルートの話になると現在このルートについては未だ決まっていない。

**答** 仲里財政課長 現在、令和2年から令和11年までの10年間で作成されている、新型コロナ禍の影響で大きな乖離<sup>かいり</sup>が出ている、再度見直しすることが必要だと考へている。また第7次与那原町行財政改革大綱を作成中で新大綱の内容を反映された財政計画を今年度中に策定する。

**質問** その他他の質問

- 6月議会に続き、県道77号線（糸満与那原線）について再度質問する。（議会議事録を参照ください）

# 問われる危機管理!!

— 低空飛行を防ぐ簡単な方法がある —



**質問** 8月18日の海上自衛隊鹿屋基地所属機（P-1哨戒機）が部品紛失した事故の詳細を伺う。

**大城生活環境安全課長**

令和

2年8月19日、午前9時25分頃、鹿屋航空基地において離陸前飛行点検で搭乗員が紛失を確認した。飛行経路は鹿屋航空基地離陸が8月18日の午後6時57分、鹿屋上空、鹿児島市、南九州市、悪石島、それから洋上に出て沖縄本島の与那原町、南風原町、那覇市、慶良間列島を経由し南薩摩市、枕崎市、鹿児島市、鹿屋航空基地へ8月19日の午前3時14分に帰還している。機種はP-1哨戒機55185で紛

失部品はワッシャー10枚、直徑11ミリ、厚さ0・8ミリ、重さ0・5グラム、材質はステンレス製などである。紛失の原因は調査中。

**質問** 沖縄県は安全管理の徹底と再発防止を求め、更に事故の通報があつたのが、部品紛失を確認したのが、19日の午前9時25分なのに對し、県に通報があつたのが午後5時43分だった。県は決して早いとは言えないとコメントしている。今回の事故に対しが通報があつたのか聞きたい。

**大城生活環境安全課長** 那覇とフックスで通報があつた。

**質問** 電話の対応はどうだったのか、町として遺憾の意を示したのか。

**大城生活環境安全課長** 電話

に係る環境基準は62デシベル以下という規定がある。与那原はこの環境基準をクリヤーしているのか、町もつかんでないと思う。苦情がないと動かない体制はだめだ。ぜひ騒音の測定器を設置して欲しい。

**質問** シルバー人材センターの設立の構想はないか。

**岡福祉課長** シルバー人材センターハーはないが、社会福祉協議会にシルバー生き活きライフサポート事業で、同様の事業を委託している。シルバー人材センターと同様の機能を本事業でカバーされている。現在設立の予定はないが、今後、検討の余地はあると考える。近隣で設立されている西原町の現状も調査の上、検討する。

ないと規定している。

航空法第81条をうけて航空法

施行規則第174条で、口、ハと規定しているが、与那原町上空はどこに該当するか。

**大城生活環境安全課長** 那覇

空港事務所によると、与那原町の交差点付近の上空はイに該当すると報告を受けている。

**質問** 低空飛行しているペリなどを見たら、写真を撮り拡大したら登録記号が分かる。それで運航者が確定できて状況調査ができる。

**航空法第81条**…最低安全高度(航空法第81条)航空機は、離陸又は着陸を行う場合を除いて、地上又は水上の人又は物件の安全及び航空機の安全を考慮して国土交通省令で定める高度以下の高度で飛行してはならない。

**航空法施行規則第174条**…有視界飛行方式により飛行する航空機にあつては、飛行中動力装置のみが停止した場合に地上又は水上の人又は物件に危険を及ぼすことなく着陸できる高度及び次の高度のうちいずれか高いもの

イ 人又は家屋の密集している地域の上空にあつては、当該航空機を中心として水平距離600メートルの範囲内の最も高い障害物の上端から300メートルの高度

ロ 人又は家屋のない地域及び広い水面の上空にあつては、地上又は水上の人又はびっけんから150メートル以上の距離を保つて飛行することができる高度

ハ イ及びロに規定する地域以外の上空にあつては地表面又は水面から150メートル以上の高度

**高齢者の技能が活かせてない!!**

**質問** 航空法第81条で航空機は安全を考慮して省令で定める高度以下の高度で飛行してはならない。航空機は安全を考慮して省令で定める高

**大城生活環境安全課長** 機器の設置や人員の配置は財政上の問題もあり厳しい。

那覇空港事務所や自衛隊など、関係機関と密に連絡をとつて安全に飛行するよう訴える。

# 誰一人取り残すことのないGIGAスクール構想を!

— ネットワーク環境整備 —



インターネット環境が整つてない生徒については、学校の施設を開放することによって収容可能と考えている。

**質問** 学校に集めて行うのは、GIGAスクール構想に即しないと思う。要保護世帯については、モバイルルーターといふと通信費は就学援助でカバーできる。問題は準要保護世帯である。モバイルルーターについては国のほうで上限1

**質問** ネットワーク環境の整つてない家庭に対してもどう対応をしていくのか伺う。

**新里学校教育課長** インターネット環境が整つてない生徒については、学校の施設を開放することによって収容可能と考えている。GIGAスクール構想の実現へ

1人1台端末は令和の学びの「スタンダード」

多様な子供たちを誰一人取り残すことなく、子供たち一人一人に公正に個別最適化され、資質・能力を一層確実に育成できる教育ICT環境の実現へ

万円の補助がある。1万円の上限を元に、ある程度のモバイルルーターの準備ができるのか。



文部科学省

ICT環境ができたときにオンライン授業が受けられないというのは経済格差が教育格差を生むことになる。全生徒がオンライン授業に参加できるよう、いろんな手法を考え取り組んでいただきたい。

**質問** 新型コロナウイルスの感染が収まらない中、インフルエンザとの同時流行が懸念される。医療現場の混乱を避ける意味でも多くの町民が予防接種を受けられるように補助対象を広げる予定はないか。

**上原健康保険課長** インフルエンザの予防接種については、8月

当初心から医療機関と費用について見積もりをいただいている。高齢者に関しては約81医療機関、18歳未満及び妊婦については53の医療機関、それぞれと委託契約を結ぶ。今から全町民に広げた場合、10月1日からの予防接種に通知が間に合わないと判断をした。今回は通常どおりの助成で執り行っている。

**提言** 大きな補助金でなくてもいいので、多くの町民が予防接種を受けられるような方法がないか検討をしていただきたい。

インフルエンザ  
補助拡充

# 大きな可能性！ふるさと納税！



**質問** 現在の返礼品数と令和元年度の寄附額はいくらか。また新商品開発はしているのか。

**上原総務課長** 返礼品の数は現在33品あり、その中で品切れが9品あるので全体で24品という形なっている。令和元年度のふるさと納税寄附額が1319万2千円となつており、新商品開発については、まさひろ酒造の綱武士ボトルを新規登録している。また、オリオンビールが昨年途中まで認められていなかつたが、それが認められた経緯がある。觀光商工課において与那原町の特産品を認定して、ふるさと納税委員会を立ち上げ商品開発認

定委員会を開いている。

**質問** 町内の業者でも、ふるさと納税返礼品を出品したい、もしくはしていたが本町が委託している委託先と折り合いがつかず不満の声が町内業者から多々あるが現状を把握しているか。また、その業者等に対しても再度出品の要請はしたのか。

**上原総務課長** 現在取り扱っている委託業者、品物を出していれる業者の双方から話は聞いている。まだ再度出品の要請はしていない。業者と話し合いをし、今後返礼品の数をどのように増やしていくのかという所を重点的に進めていきたい。

**質問** 委託先の業者はもつとしつかり考えるべきである。民間企業だけではなく、例えば商工会に委託したり、本町に専門的な職員を雇うことは可能か。

**上原総務課長** 職員については正職というよりは、これに特化した形で商品やディスプレイ、ホームページに載せる写真に長けている方を雇うのは可能だと思っている。

照屋町長 率直に我々の努力不足だというところは反省しなければならない。いま一度魅力あるまちを地場産業の育成も含めて

## 令和元年度ふるさと納税額

※一部抜粋

市町村	金額(千円)	件数
那霸市	1,241,298	57,840
豊見城市	551,273	31,025
南風原町	208,062	15,600
糸満市	130,252	5,984
南城市	123,746	8,629
与那原町	13,192	417
西原町	5,879	167



## その他質問

- 照屋町長 率直に我々の努力不足だというところは反省しなければならない。いま一度魅力あるまちを地場産業の育成も含めて実現。
- 与那原町公式LINEの早期実現。
- 東浜水路浄化の進捗状況。

# 与那原町に海岸管理条例の設置を!!



**質問** 最近、密漁が頻繁に発生しており町の水域も例外ではない。町で条例をつくり看板等を設置して注意喚起を行うと同時に抑止につながるような策を考えべきだと思うが本町の考えは。

**饒平名まちづくり課長**

町の海岸に何箇所か密漁に関する注意看板を設置することで、恐らく現状より密漁は減つてくると考えている。そこで南部土木のほうへ看板を設置できないか確認を取ったところ設置することは可能で、さらに公共機関からの申請であれば、占有料も免除だというふうに伺っている。ただ看板の内容によつて許可、不許可があるのでどのような内容にするか調整していくたい。

**質問** 県道77号線「与那原糸溝線」の今後の考えは。

**饒平名まちづくり課長**

9月29

日に南部土木と3ルート修正案について協議を予定しているが、前もつて町が準備しているルートは今のところはない。県の修正案を伺つて調整していくたい。

**質問** 県道77号線「与那原糸溝線」の今後の考えは。

**城間副町長**

ルートの選定は非常に重要なことで、事前に南城市ともすり合わせをしながら我が町の土地利用計画に一番よいルートを選定していくことが重要である。事前に3案を見ながらどのルートが町としていいか、町長、まちづくり課と議論し、県との協議



という余裕はもうないとと思う。20年も放つたらかしの道路を一日でも早く整備するには、県に対し与那原町の案をどうして提案できないのか、課長の答弁は精一杯だと思う、この件に対しては

町長の責任である。町のトップとして関係する他市町の首長と話をし、そして事前に対応策を考えて県に対し提案することがないか検討するべきだと思うが、町長の見解は。

今後の道路整備が問われる「県道77号 与那原糸溝線」に臨むようになる。

**照屋町長**

南城市だけでなく、広域で議論をし、後押しをしてもらひながら進めていくことも必要だと思うので、そこも同時にやつていきたいと考えている。



# 与原地内の私道整備、改善を



質問

与原公園隣の交差点は頻繁に交通取り締まりが行われている。その際、警察官はこの場所は危険箇所だと述べている。町は

で、側溝もない状態である。現状の位置付けを確認し舗装整備について検討したい。

14の2番地から照屋宅1707の6番地までの私道がデコボコ道となっている。整備し他の私道同様改善を求める。

質問

与原地内の新里宅17

確認しているか。

**大城生活環境安全課長**

その件

は与那原警察署に問い合わせをしている。報告によると、内部では確認が取れていらず具体的な回答は差し控えたい、との返事である。

提言

警察官の言動は事実であり、停止線がないのを認識し公にしないのは意に反することである。現状は整備不良であり、認めれば取り締まりの大義名分が問われるからではないか、善処すべき件だと思う。

## 健康保険課のコロナ支援の進捗状況は

質問

コロナの影響で国民健康保険税を減免した場合、政府がその分を支払う制度があるがどうなっているか。

**上原健康保険課長**

国保税の減

免制度は7月の広報誌等で町民に周知している。減免申請受付は6月から行っており、9月までで計29件となっている。

質問

広報誌を見ていない町民もいる、待つのではなく手を差し伸べるべきではないか。

**上原健康保険課長**

納税がない

方には督促の中で減免の件を周知しており、今後はさらに善処したい。

**照屋町長**

これまでの議論を踏まえ実状を勘案し、しっかりと取り組んでいきたい。

質問

課長の答弁で大きく前進すると思うが、さらに職員等を配置し、対処すべきではないか。

新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した方へ

## 保険税・保険料が減免されます

### 1. 対象期間中全額免除

新型コロナウイルス感染症により、**主たる生計維持者**※1が死亡、または重篤な傷病を負った世帯。

### 2. 保険税(料)の一部を減額

新型コロナウイルス感染症の影響で、**主たる生計維持者**※1の収入減少が見込まれる世帯は、一定の要件(下記)を満たした場合、対象期間中の減額があります。

※1 主たる生計維持者とは、原則として、その世帯における世帯主です。

#### 保険税(料)が一部減額される具体的な要件

- 世帯の主たる生計維持者の
  - (1)事業収入や給与収入など、種類ごとに見た収入のいずれかが前年に比べて10分の3以上減少する見込み
  - (2)前年の所得の合計額が1,000万円以下
  - (3)収入減少が見込まれる種類の所得以外の前年の所得の合計額が400万円以下
- ※申請にあたっては、医師の診断書や収入を証明する書類が必要となります。

減免の基準を満たさない方で支払いが困難な場合でも徴収の猶予を受けられる場合があります。詳しくは健康保険課までお問い合わせください。

お問い合わせ 健康保険課 ☎945-2204

# 今後の教育や福祉、子育て支援拡充へ

— 町の財源確保に向けた3つの提案 —



**質問** 今後、一括交付金もなくなる。今はコロナ禍の中で財源も不足していき、カットされる事業も出てくる。そんな中工夫をし、財源確保をしなければならないと思うが、観光交流施設駐車場を有料化する事がオリオン通りの活性化にもつながると考えるが。

**比嘉觀光商工課長**

今回、与那原町中小企業・小規模企業振興条例の基本条例を定めており、実際に現場で活躍している方々と活性化、駐車場の活用の仕方について会議をしていきたいと考えている。

**質問**

ネーミングライツで財源確保をする考えがあるのか。例えば公衆トイレ、公園のあずま



観光交流施設駐車場を有料化して夜も利用可能へ

や、野球場、テニスコートや図書館等にネーミングをつけ、広告料を頂く。高額ではなく企業が費用対効果をだせるような値段設定をするべきではないか。

**仲里財政課長**

財源として施設のネーミングライツ制度を利用できれば、ぜひ検討していきた

い。

**質問** ふるさと納税で地場産業

の発展と税収確保をするには。

**上原総務課長**

仲介業者が、町内業者との信頼関係の構築、協力が必須だと考えており、商工会にも打診したいと考えている。

## 貧困対策を

**質問** 若年層への貧困対策支援はどうなっているか。

バイトをしながら学校に通い、家にもお金を入れていたり、苦労しながら勉強している大学生がいる。奨学金の返済に追われる。色々な専門家が待機していく、相談できるような企画ができるのか。

**前城政策調整監**

那覇市で似たような企画があり、社協や地域居場所の連携をふまえ、若年層の支援を進めていきたいと考えている。

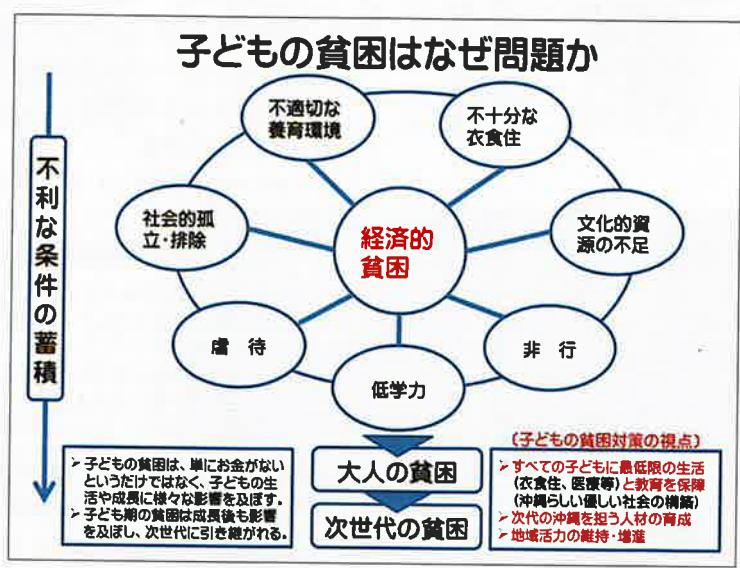
**伊集子育て支援課長**

府議等で相談しながらそういう取り組みができるか検討していきたい。

## DV対策

**質問** コロナ禍でのDVが特に増えている。

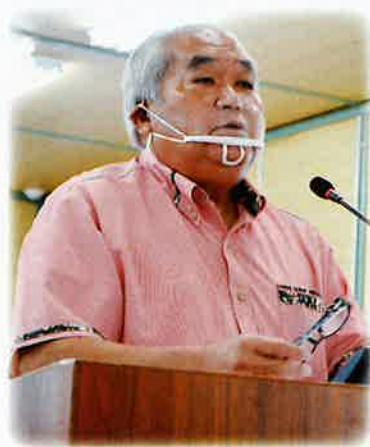
年に1回でも町全体でPR月間を作れば、相談窓口の告知や防止に繋がるのではないか。



富裕層上位40名の資産は1.9倍増え、貯金ゼロ世帯は427万世帯増加

# マリンタウン事業の総括を

— 町益は守られているか —



質問

平成4年に締結した県との事業手法、A—B—C方式、協定書の内容をどのように評価し総括されているか。

城間副町長

非常に画期的な、与那原町に有利な手法で進んできたかと総括をしている。

質問

町が策定したBブロックのマリンタウンベイサイドビスタまちづくり構想、早急に実現すべき、県との買取交渉はどうなっているか。

城間副町長

土地を管理する港湾課、MICEを主管する文化スポーツ部、なかなかその横串がうまくいかない。副知事をトップとした関係部長、サンライズ推進協議会の4首長で構成した協

議会が立ち上がりており、企業とホテル等を誘致するということが通れば、買取申出もどうにか進むのではないかと思っている。

**沖縄振興開発  
計画を検証すべきではないか**

質問

これまでの5次いわゆる沖縄振興開発計画を町長はどのように評価をされているか。

照屋町長

県全体で考えると、空港、港湾、社会資本の整備がしっかりとでき



マリンタウン東浜（平成8年）



マリンタウン東浜（平成29年）

質問

県営軽便鉄道は戦争によ

てきたというようなところである。町内に目を向けても道路、学校、上下水道整備等高率補助のもとにしっかりと整備をしてきた。一括交付金を活用しての観光交流施設の建設や様々な文化施設等も含め、大きな成果を上げていると理解している。

照屋町長

次期振計を考えたとき、公共交通を沖縄においても

り破壊されたものであり、その復元は戦後補償の一環として国の責任で解決し、LRTまたはBRT等の新たな公共交通機関の導入で交通渋滞の解決やまちづくりに生かすようにすべきだと思うが。

照屋町長

次期振計を考えたと

高齢化社会を迎える弱者対策も含め公共交通があるべき、戦争によって破壊された鉄道で法律上は残っている。廃止ではなく休止だと各方面からも聞いており、新たな公共交通は必須だと感じている。設置に向けて努力して行きたい。

